



Make the Front Runner

産業クラスター計画
関西バイオクラスタープロジェクト



京都大学
生存圏研究所



京都工芸繊維大学



文部科学省
京都ナノテク事業創成クラスター

第 75 回京都大学生存圏シンポジウム
第 2 回京都工芸繊維大学繊維科学センターシンポジウム
第 27 回 KYO-NANO 会

京都バイオ産業技術フォーラム・京都バイオ産業創出支援プロジェクト・バイオ材料コミュニティ
知的クラスター創成事業京都ナノテク事業創成クラスター連携事業

「バイオ材料技術の産業化を目指して《ここまで来たバイオ材料技術》」シンポジウム

今、CO₂ に代表される温室効果ガスの排出削減対策として、「燃焼することなく自然に返すことのできるバイオ材料技術」の日常利用化に期待が集まっています。ただ、日常利用に至るまでには、技術の信頼性や適正なコストパフォーマンスの確立等について、技術的・社会的・経済的な課題解決が必要です。京都は地球温暖化防止に向けた「京都議定書」発祥の地であり、現在も京都の大学、企業、公設研究機関や行政は、地球環境の維持と向上を目指し、懸命な努力を続けています。この度、京都大学生存圏研究所及び京都工芸繊維大学繊維科学センターと共同で、京都が日本の先陣を切って研究開発を進めてきた環境に優しいバイオ材料技術をテーマに、最先端の研究内容と日常生活用品、工業用製品への応用を紹介するシンポジウムを下記のとおり開催します。



- 日 時：平成 19 年 9 月 28 日(金) 13:00～19:00
- 場 所：京都リサーチパーク サイエンスホール（1 号館 4 階）（京都市下京区中堂寺南町 134 番地）
- 定 員：120 名
- 参加費：無料（交流会費 3,000 円）
- 主 催：京都大学生存圏研究所、京都工芸繊維大学繊維科学センター、京都市、財団法人京都高度技術研究所、京都バイオ産業技術フォーラム、京都バイオ産業創出支援プロジェクト、京都ナノテク事業創成クラスター
- 後 援：経済産業省近畿経済産業局、京都府、京都商工会議所、社団法人京都工業会、京都産学公連携機構、財団法人京都市中小企業支援センター、NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、日本バイオプラスチック協会
- 問合せ・申込み先：(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部連携支援グループ京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局（e-mail：biocity@astem.or.jp）あてに、①お名前、②ご所属・部署・役職、③e-mail アドレス、④交流会の参加・不参加、⑤個人情報（①～④）の提供に同意する旨、を明記してお申し込みください。
- 申込締切：9/25(火) 定員になり次第締め切らせていただきます。

■プログラム

- 13:00-13:15 ごあいさつ
- 13:15-14:00 基調講演「バイオ材料とバイオマスの将来」
(国連大学特別学術顧問、放送大学教授、中央環境審議会会長)
鈴木 基之氏
- 14:00-14:25 講演① 「バイオベースマテリアルの未来」
(京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科生体分子工学部門教授
繊維科学センター長 バイオベースマテリアル研究センター長) 木村 良晴氏
- 14:25-14:50 講演② 「バイオベースポリアミド4の特性と循環型生産の可能性」
(産業技術総合研究所 関西センター 環境化学技術研究部門
バイオベースポリマーグループ長) 相羽 誠一氏
- 14:50-15:10 講演③ 「植物由来ポリ乳酸の成形加工と製品事業化最前線」
(京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任教授) 望月 政嗣氏
- 15:10-15:30 講演④ 「バイオマス植物性資源からなる自然循環型ティーバッグ『ソイロン®』の提供」
(山中産業株式会社 執行役員 購買部部长) 鹿島 勝氏
- (休憩)
- 15:50-16:15 講演⑤ 「バイオナノファイバーで創るバイオ自動車」
(京都大学 生存圏研究所教授) 矢野 浩之氏
- 16:15-16:40 講演⑥ 「実用化技術につながるバイオナノファイバー複合化」
(京都市産業技術研究所 工業技術センター 研究部長) 北川 和男氏
- 16:40-17:00 講演⑦ 「バイオナノファイバー製造技術の開発について」
(木村化工機株式会社 開発部2グループ 主任) 関 紀繁氏
- 17:00-17:20 講演⑧ 「バイオナノファイバーシート化技術の実用化開発」
(阿波製紙株式会社 取締役常務執行役員) 濱 義紹氏
- 17:20-17:25 閉会・感謝の辞
- 17:30-19:00 交流会 (交流会費 3,000 円)

★簡易展示コーナーもホール前ロビーに設けております。

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人を識別できる情報(個人情報)は、(財)京都高度技術研究所の個人情報保護方針による厳正な管理のもとでお取扱いいたします。なお、個人情報は、本催事に関わる事務処理、参加者名簿の作成、諸連絡を行うことを目的に使用させていただき、講演内容を充実する目的で講演者及び近畿経済産業局にも提供することがございます。また、情報は主催者で共有管理させていただきます。ご提供いただいた個人情報は、原則として上記目的に使用し、他に利用する場合は、改めて、その使用目的をご連絡させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当財団個人情報保護方針 <http://www.astem.or.jp/> をご覧ください。以上にご同意頂き、お申込下さいますよう、お願いいたします。

(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部 連携支援グループ 京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局

(米谷・小倉)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 財団法人 京都高度技術研究所 (ASTEM) 内
Fax. 075-315-6634 e-mail biocity@astem.or.jp Tel. 075-315-3642
URL <http://www.astem.or.jp/biocity/>